

# 2022 年度日本線虫学会第 29 回大会

2022 年 11 月 4 日（金）～ 5 日（土）

## 2022 年度開催趣旨

パンデミックから 3 年目を迎え、様々な規制が少しずつ緩和されつつも、今年度の線虫学会大会を開催するにあたり対策を講じた運営が要求されています。したがって今年度も Zoom アプリを用いたオンライン開催とします。

日本線虫学会では、この間の厳しいパンデミックのなかでもオンラインで発表する場を提供し続けることができ、日本の線虫学の活性維持にとっても大きな役割を果たしてきたといえます。今回はオンライン開催 3 年目で、学生たちを含め、線虫学会会員の皆さんが各自の研究成果を発表する場を「いつものように」提供することができることでしょう。

本大会では、学生達に積極的に参加・発表してもらおう雰囲気を継続させることに加え、線虫を学んだのち様々な業界で活躍する先輩をお迎えし、線虫学を頑張ればどこでも活躍できる見本を示してもらいます。会員企業の方々にもご参加いただき、線虫学会を盛り上げて頂ければと思います。

## 大会オーガナイザー

吉賀豊司（大会長、佐賀大学）

竹内祐子（京都大学）

酒井啓充（農研機構）

与謝野瞬（農研機構）

小澤壮太（森林総研）

北上雄大（三重大学）

新屋良治（明治大学）

岩堀英晶（龍谷大学）

長谷川浩一（中部大学）

開催方法（発表者数が最終決定したのち、若干の変更が予想されます）

Zoom によるオンライン開催（ホスト中部大学）

11月4日（金）

13：00～13：30 総会  
13：40～17：30 一般発表\*（15題ほど）  
17：30～夜明け 線虫さんまい\*\*（フリーディスカッション）

11月5日（土）

09：00～10：00 インタラクティブ発表\*\*\*（7,8題ほど）  
10：00～11：00 インタラクティブ発表\*\*\*（7,8題ほど）  
11：00～12：00 インタラクティブ発表\*\*\*（7,8題ほど）  
13：30～14：40 線虫学で就職（企業で活躍する先輩の話）20分×3名ほど  
15：00～17：30 一般発表\*（8題ほど）  
17：30～18：00 閉会式

09：00～17：30 線虫学で就職\*\*\*\*（企業ブース）

\*一般発表：メインルームにて ppt 等を共有して発表、12分+3分の持ち時間があります。

\*\*線虫さんまい：会員向け非公式の研究交流発表会、ブレイクアウトルームが割り振られ、朝まで自由に議論ができます。

\*\*\*インタラクティブ発表：ブレイクアウトルームに分かれ、ppt 等を共有して発表、1時間の持ち時間、参加者は自由に立ち寄れます。じっくり議論できる発表様式ですので、特に学生達に推奨しますし、学生以外でもこの様式で発表頂くことはもちろん構いません。また、フルの学会発表ができるデータがないものの、いまの研究を他の人たちに見てもらいたいひと（主に学部生を想定）は、この時間に要旨不要の「ブリーフプレゼン」コーナーを設けますのでここで発表してもらいます。

\*\*\*\*線虫学で就職：会員企業あるいはスポンサーにブースを出してもらい、学生達に向けた企業紹介をしてもらう（ブレイクアウトルームにて並行開催）

## 参加費

**2022年度の学会費納入済みの会員は、大会参加費が無料**です。非会員の方は日本線虫学会へ入会されるか ([入会案内](#))、第29回大会参加費を以下のゆうちょ銀行指定口座へお支払ください。参加申し込み時には参加費の振り込みをお済ませください。

非会員大会参加費及び振込先  
一律 5,000 円  
ゆうちょ銀行  
日本線虫学会大会事務局  
00240-5-89729 (当座：〇二九店 89729)

## 参加申し込み方法

10月21日(金)までに以下の情報を記入して、参加申し込み担当者(竹内祐子、[takeuchi.yuko.7w@kyoto-u.ac.jp](mailto:takeuchi.yuko.7w@kyoto-u.ac.jp))へメールにて申し込みをおこなってください。学生の場合は同時に指導教員へも cc にて送ることを忘れずに。

- ①氏名
- ②所属、学生の場合は指導教員の名前
- ③発表の有無と発表方法(「一般発表」か「インタラクティブ発表(ブリーフプレゼン含む)」)、若手学会賞へのエントリー有無(詳細は後述)
- ④誓約文(以下の文章をコピーして申し込みメールに張り付け、そして大会参加時には順守してもらいます)

日本線虫学会第29回大会に参加するにあたり、発表内容を録画したり画面コピーしたりしません。IDおよびパスコードは個人で管理し、申し込みをしていない者にそれを知らせたり、あるいは参加画面を共有したりしません。なお2022年度の学会会費(会員の方)あるいは大会参加費(非会員の方)は納入済みです。

## 発表方法および要旨提出方法(すべて発表者は学会会員に限ります)

本大会の公式発表は2種類、「一般発表」と「インタラクティブ発表」があります。ともに発表予定者は[テンプレート](#)に従って要旨を作成し、**できる限り参加申し込みメールと同時に提出してください**。要旨提出の締め切り(=参加申し込み締め切り)は10月21日(金)となります。

上記の場で発表できるほどの十分なデータがないものの、いまの研究状況を皆さんに

見てもらいたいひと（学部学生を想定）は、**要旨不要**の「ブリーフプレゼン」コーナーを設け、インタラクティブ発表と同じ時間に同じ形式でブレイクアウトルームを割り振って発表してもらいます。**ブリーフプレゼンを希望するひとは、発表者とタイトルを参加申し込みメールと同時に提出してください。**なお、学生が発表する場合、どのような発表形態であれ指導教員のレビューと共同発表者としての連名は必須です。

受信後 1 週間以内に、参加申し込み担当者から受領メールを送信します。1 週間を過ぎても確認メールが届かない場合は、参加申し込み担当者までお知らせください。

## 参加方法

- ・ PC、スマホ、タブレット等を使用し、Zoom アプリにて参加いただきます。
- ・ Zoom の ID とパスコード、参加・発表要領と要旨集は大会 1 週間前くらいを目途に参加者へ送信します。

## 2022 年度大会若手研究者賞

インタラクティブ発表（ブリーフプレゼンは除く）にて発表する学生およびポスドクの方は、大会賞の対象となります。参加者数により「学部生の部」「院生の部」「ポスドクの部」の 3 部門、あるいは「学生の部」「ポスドクの部」の 2 部門を予定しています。

## 第 29 回大会に関するお問い合わせ

taikai@senchug.org（担当：長谷川浩一）